

協議等の記録			
協議名称	広報広聴会議（広聴部会）	協議場所	第1委員会室
		担当職員	田中 悠馬
日時	令和5年8月21日（月曜日）	開議	午前10時 55分
		閉議	午前11時 24分
出席委員	○富谷 松山 土岐 山木 <浅田委員長>		
事務局	数井次長 野澤副課長兼総務係長 田中主事		

協議の結果

1 議場見学会の振り返りについて

—感想—

<松山副部会長>

- ・参加された方が喜んで帰られたため開催してよかったと思えた。第2回も開催してはどうか。

<土岐委員>

- ・当日議場見学後に大井町で行われたお盆祭りで参加者から直接楽しかったという意見が聞けてよかった。

<山木委員>

- ・地藏盆で参加者から楽しかったというお声を聞けてよかった。今回は「議場見学会」であったが、子ども議員として実際に発言してもらうような次のイベントにつながるよい機会になればと思う。

<富谷部会長>

- ・市議会クイズコーナーは双方参加型イベントであったため、緊張もなくみんなが参加できたことがよかった。議会探検では、キーワードを隠すことでただ見学するだけでなく、より関心を持っていただけるようなよいアイデアであったと思う。「良かった」「楽しかった」という意見が聞けて、開催してよかったと思う。次回は今回の反省点を踏まえてよりよい議場見学会にできればと思う。

—反省点—

<松山副部会長>

- ・付添いとされていた子が参加者であったなど、申込時と受付時の参加者情報に相違があり、事前の確認で整理しておくべきであった。欠席等唐突な変更にも柔軟に対応できるように、受付の人員を増やしたり予備の用品を作成しておいたりと事前に対策や準備をするべきであった。
- ・1階市役所入り口付近に議場見学会が開催されていることが一目でわかるような大きな看板があればよかった。
- ・参加者が帰りに同伴者とはぐれる事象が起こったため、帰りの動線についてはあ

らかじめルート指定を行い、伝えることが重要であった。

<土岐委員>

- ・質問コーナーでの質問内容から、小学1年生と6年生では対象の幅が広すぎたと感じた。また、小学生には難しい単語があったため、参加者（小学生）と同伴者（保護者等大人）でアンケート内容を変えるべきであった。

<山木委員>

- ・登壇体験では学年を考慮し、発言の順番を工夫する必要があるがあった。
- ・標柱を立てて写真撮影をしたい参加者がいらっしやっただので、開催前もしくは後に数分自由に撮影できる時間を設けるなど配慮があればよかったのではないか。

<富谷部会長>

- ・受付時に慌てず対応できるように参加者の学年や年齢等情報を議会事務局と広聴部会委員間で事前に共有しておくべきであった。また、質問コーナーでは、回答者として傍聴にいられていた議員にも参加していただいてもよかったのではないかと感じた。
- ・アンケートについて参加者が問一の「本日参加のきっかけは？」で悩まれていたため、参加者と同伴者で内容を変えることは検討するべきである。

※アンケート結果については集計中であるため次回の広聴部会で確認することとする。

○本部会での振り返り意見を集約し、富谷部会長より広報広聴会議内の広報部会活動報告として発言していただくこととする。

2 その他

○次回広聴部会の開催日時予定

<9月8日（金）一般質問終了後>